日本児童文学学会　第 65 回研究大会　プログラム

１．開催日　　2026 年 12 月 5 日（土）・6 日（日）

２．会　場　　大阪樟蔭女子大学
〒577-8550　東大阪市菱屋西 4-2-26

３．プログラム

【第 1 日】　12 月 5 日（土）

11:00～12:00	理事・評議員連絡会（予定）	芳情館５Ｆ J514
12:30	受付開始	芳情館５Ｆエレベーターホール
13：00～14：00	研究発表Ⅰ	芳情館５Ｆ J504/508
14：15～15：45	講演	芳情館５Ｆ J504
16：00～17：00	学会賞授賞式および総会	芳情館５Ｆ J504
17：15～19：15	懇親会	高智館１Ｆ 食堂

【第 2 日】　12 月 6 日（日）

9:30	受付開始	芳情館５Ｆエレベーターホール
10：00～12：00	研究発表Ⅱ	芳情館５Ｆ J504/508
12：00～13：30	昼食	各教室・休憩室
13：30～15：30	研究発表Ⅲ	芳情館５Ｆ J504/508

12 月 5 日(土)　**受付は 12 時 30 分より芳情館5F エレベーターホールにて行います。**

第1日目

理事･評議員連絡会　11:00～　　芳情館5F　J514

研究発表Ⅰ　13:00～14:00

【分科会　Ⅰ-①】 芳情館5F J504　　司会＝横川寿美子(帝塚山学院大学(退職))

1. 椋鳩十の自然文学の受容　―蔵書調査を手がかりとしてー

久保田里花(日本大学芸術学部研究科博士後期課程芸術専攻1年)

2.『子どもの本棚』正続(1956 年刊)が示す児童文学／児童書の構図

－古田足日が見ていた風景を探る―

佐藤宗子(千葉大学名誉教授)

【分科会　Ⅰ-②】 芳情館5F J508　　司会＝目黒強(神戸大学)

1. 内縁の妻による書き換えの権威性―メーテルリンク＝ルブラン共著性の周縁をめぐって

内田智秀(名城大学非常勤)

2. マルク･ソリアーノの 1970 年代における児童文学観

――絵本編集者フランソワ･リュイ＝ヴィダルをめぐる議論の分析から――

伊藤敬佑(白百合女子大学非常勤)

講演会　14:15～15:45　芳情館5F J504

演　題　妖怪と子ども文化 ―化物からポケモンまで―

講　師　香川 雅信 氏（兵庫県立歴史博物館 学芸員）

学会賞授賞式･総会　16:00～17:00　芳情館5F J504

懇親会　17:15～19:15　高智館1F　食堂

12 月 6 日(日)　　**受付は 9 時半より芳情館5F エレベーターホールにて行います。**

第2日目

研究発表Ⅱ　10:00～12:00

【分科会　Ⅱ-①】　芳情館5F　J504

司会＝成實朋子(大阪教育大学)　齋木喜美子(関西学院大学)

1. 清朝末期における児童文学の展開
―莊俞『初級蒙学修身教科書』(1903)掲載「イソップ寓話」に注目して

汪憶霏(九州大学言語文化研究院 特別研究者)

2. マラヤ・シンガポールの児童書周辺にみる「南洋」
―中国建国前後の子ども向けの華語刊行物を中心に

浅野法子(大阪成蹊大学)

3.『ゼンダ城の虜』翻訳における児童文学化

小橋玲治(弘前学院大学)

4. A. リンドグレーンの児童文学と小野寺百合子

馬場結子(岡山短期大学)

【分科会　Ⅱ-②】　芳情館5F　J508

司会＝宮川健郎(大阪国際児童文学振興財団)　大島丈志(文教大学)

1.『キンダーブック』にみる「労働」の視覚表現―労働分業の構成に着目して

任帥(筑波大学大学院博士後期課程)

2. 管理される「子ども」－寺村輝夫〈王さまシリーズ〉出発期の再検討－

天野みつほ(白百合女子大学児童文化研究センター準研究員)

3.「母の友」にみる絵本観の変遷 ―「こどものとも」啓蒙期(1956-1961)の検討

谷原舞(大阪信愛大学)

研究発表Ⅲ　13:30～15:30

【分科会　Ⅲ-①】 芳情館5F　J504

司会＝土居安子（大阪国際児童文学振興財団）　浅野法子（大阪成蹊大学）

1.『赤い鳥』における「伯牙の琴」の再構成

－『今古奇観』所収「俞伯牙摔琴謝知音」との比較を中心に

劉偉婷（東北大学国際文化研究科博士後期課程）

2. 近代中国における巌谷小波お伽噺

成實朋子（大阪教育大学）

3. 明治末年における文芸取締問題と巌谷小波

遠藤純（武庫川女子大学）

4. 明治期の総合雑誌にみる巌谷小波の評論活動

目黒強（神戸大学）

【分科会　Ⅲ-②】 芳情館5F　J508

司会＝佐々木由美子（東京未来大学）　佐藤宗子（千葉大学名誉教授）

1.「あかちゃん絵本」の観方：その歴史とブックスタート活動による変容

永田桂子（京都女子大学大学院・元非常勤）

2. 戦前期の童画作品における「写真を撮る子ども」の表象に関する研究

遠藤知恵子（白百合女子大学児童文化研究センター助手）

3. 絵本『おとなになれなかった弟たちに・・・』（作・米倉斉加年）の語りの声と絵を読む試み

井口あずさ（甲南女子大学）

4. 1934 年以後の JOBK「子供の時間」の番組研究

畠山兆子（梅花女子大学名誉教授）